## 課題 12 数当てゲームのプログラム

1からnまでの範囲の数を当てるゲームを作成せよ。

ファイル名(xxP21xxx kadai12 number game. java)

・はじめにゲームのレベル(当てる数字の範囲)を選んでから開始すること

【簡単】1~30 【普通】1~100 【難しい】1~500

・当てた回数によって異なるメッセージを表示させること (少なくとも3パターン以上のメッセージを用意すること)

## (実行例1)

## (実行例3)

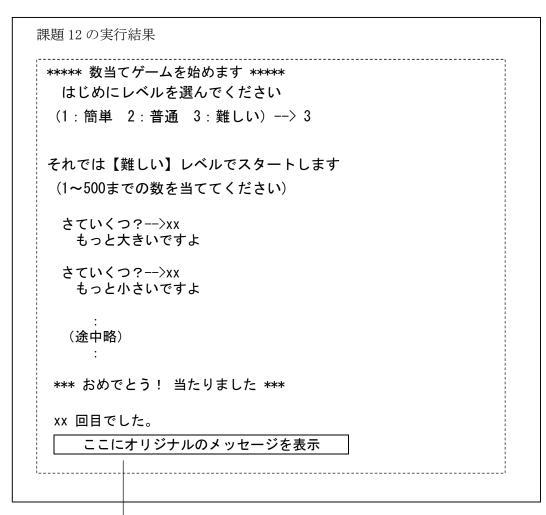
## (実行例2)

```
***** 数当てゲームを始めます *****↓
□はじめにレベルを選んでください↓
(1:簡単□2:普通□3:難しい)--> 3↓
それでは【難しい】レベルでスタートします↓
(1~500までの数を当ててください)↓
279←
□さていくつ?-->100↩
□□もっと大きいですよ↓
□さていくつ?-->500←
□□もっと小さいですよ↓
□さていくつ?-->300←
□□もっと小さいですよ↓
□さていくつ? -->200←
□□もっと大きいですよ↓
_
□さていくつ?-->250↩
□□もっと大きいですよ↓
□さていくつ?-->280←
□□もっと小さいですよ↓
□さていくつ? -->275←
□□もっと大きいですよ↓
□さていくつ? -->279←
*** おめでとう! 当たりました ***↓
8 回目でした。↓
全然ダメですね。次回頑張りましょう↓
```

■課題の提出方法 (下記のファイルをフォルダに保存して、<u>フォルダごと</u>提出すること) 提出するフォルダ xxP21xxx 文教一郎 (学籍番号と氏名)

(フォルダに入れるファイル)

- ①課題 12 のプログラム (xxP21xxx\_kadai12\_number\_game. java )
- ②下記のテキストファイル (xxP21xxx\_kadai12\_console.txt)



- ◇プログラムで用意したメッセージがすべて見えるように、 必要な分だけ実行結果を付けること
- ◇正解が見えたまま実行してよい
- ※ 提出物が明らかなコピーの場合は、両者とも採点の対象としない